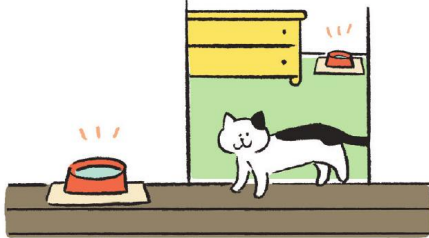


「ねこのきもち 号外」  

# 愛猫のための 熱中症対策リスト



## 水飲みボウルを 2カ所以上に置く

暑さから動くことを面倒がって飲水量がより減少すると、脱水を起こし熱中症になるリスクが高まることに。水飲みボウルは猫が通りがかりに飲めるように2カ所以上に置いて。

## ストッパーを使って ドアが閉まるのを防ぐ

暑くなったらほかの部屋へ移動できるようにドアを開けておくことは重要。何かの拍子にドアが閉まらないようにストッパーで固定を。ワンルームの場合は浴室を開放しておいても○。

※浴室を開放する場合は、猫が溺れてしまう危険があるので、浴槽の水を必ず抜いておきましょう。



## 天気予報で 最高気温を確認する

気象庁が発表する週間天気予報で直近に最高気温が30℃以上の真夏日がないかを確認し、さらに毎日最新の予報を確認すると安心です。真夏日には必ず、エアコンを28～30℃の冷房モードで稼働を。

## 日中でも、レースの カーテンを閉める

真夏日でなくても日差しが強まります。カーテンを全開にしていると室内が暑くなりやすいのでレースのカーテンはつねに閉めておいて。

## 日が当たらない場所に夏用の 猫ベッドを追加する

せめて梅雨が明けるまでは寒暖差があるので冬用の猫ベッドも出したまま、日が当たらない場所に接触冷感素材を使った夏用の猫ベッドを追加して。



## 猫との帰省も注意です！

飼い猫の多くは、外出すると興奮や緊張状態になり体温が上昇する傾向に。その状態で狭い車内などの暑くなりやすい環境下にいると、熱中症になりやすいので注意して。



『ねこのきもち』は、健康・関係性・お世話など、愛猫との暮らしがもっと充実する情報が満載の雑誌です。

※この記事は『ねこのきもち』2020年5月号を再編集しています。



雑誌とふろくを、毎月ご自宅にお届け！

ねこのきもち

